

つくたま塾のお知らせ・・・1月24日19時～



都市づくり NPO さいたまは、公開勉強会「つくたま塾」を開催しております。2014年の第1回目は、新年にふさわしくアートで始めたいと企画しました。御関心の方々のご参加をお待ちしています

題名：「都市の中で《できごと》をつくる意味」

講師： 鷲野 宏 氏 アートディレクター／都市楽師プロジェクト主宰

○ 内容：(鷲野さんからのメッセージ)

その場らしさを特徴づける建造物や都市空間を舞台にした「音のイベント」としてのアートプロジェクト事例を紹介しながら、「ことのデザイン」が、都市環境デザインに作用する可能性について探ってみたいと思います。サウンドスケープの視点も織り交ぜ、日本橋の歴史の積層を体感する作品「名橋たちの音を聴く」を中心に、幾つかの都市楽師プロジェクトが企画してきた歴史的建造物での事例などを紹介。私たちのまちをハードとソフトの連鎖で丁寧につくり・つakai続けるために、「できごと」をつくっていくことの意味について考えていきます。

ちなみに、歴史的建造物では、

重要文化財「三井本館」や都指定文化財「三越本店」、東京都指定名勝「旧安田 楠雄邸庭園」での事例を、

その他「代官山ヒルサイドテラス」界隈での「猿楽祭」と「代官山インスタレーション」やサウンドスケープの視点でリニューアル進行中の大分県竹田市にある「瀧廉太郎 記念館」についてもお話してみようと思いますが、

途中からご参加の皆様との意見交換ができれば幸いです。

会場：大宮駅西口のシーノ生涯学習総合センター 9F・学習室2

日時：1月24日(金)19時～21時。

(18時半からつくたまの定例会を行っておりますので、御遠慮なく、入室ください。)

申し込みなど：つくたま事務局まで。先着順。費用は資料代500円程度。

メール：tsukutama@ever-green.ne.jp